

金池 Kaneike



①庚申塔

金池と石瀬の境界にある大きな自然石の庚申塔です。いつの時代に作られたかはわかりません。



②弥彦道標

金池から弥彦へ向かう道標が今でも残っており、北国街道の名残が感じられます。



③大日如来の碑

大日如来と刻まれた石柱が街道沿いに残されています。誰が作ったかは判りませんが、地元で大事にされています。



④金池地蔵

北国街道沿いには地蔵などが多く祀られており、今も人々の往来を見守っています。



⑤金池の堤

山麓の田んぼは雨水が頼りだったので、堤を築き、ため池にして水を確保していました。



⑥金池清水

かつては街道の清水として、旅人の喉を潤したといわれています。



⑦不動の祠

昔から村はずれには石仏が祀られ、村への災厄の侵入を防いでいたといわれています。



⑧諏訪神社

金池原新田村の産土神(うぶすながみ)として祀られてきました。

西蒲区 北国街道とその周辺



まち歩きの際は、近隣住民や通行車両の迷惑にならないよう、節度のある行動をお願いします。



【使い方】歩く地区の地図の反対側を折り込んでください。

〈制作・問合せ〉
新潟市西蒲区産業観光課
TEL.0256-72-8454
〈まち歩きガイドの申込〉
新潟市岩室観光施設いわむろや
TEL.0256-82-1066

制作協力：西蒲区・北国街道まち歩きガイドの会

※ 無断複製・転載を禁じます。 2015.3 発行

西蒲区 北国街道

金池・石瀬

まち歩きマップ

おすすめコース



金池コース

- ① 庚申塔
- ② 弥彦道標
- ⑤ 金池の堤
- ⑥ 金池清水
- ⑦ 不動の祠



石瀬コース

- ② 五輪塔
- ③ 種月寺
- ⑤ 石瀬神社
- ⑥ 青龍寺
- ⑧ 浄専寺



石瀬の種月寺参道

石瀬 Isize



①一本杉

この地区に伝わる「お杉とお松の伊勢参り」の伝説のモチーフとなった一本杉です。



②五輪塔

十五世紀中期の建立と推察され、地元では「開基塚」と呼ばれています。



③種月寺

種月寺は1446年に開基され、かやぶき屋根の本堂は、国の重要文化財に指定されています。



④代官所跡

1705年から1815年まで歴代21名の代官が治め、その後、水原代官所と統合されました。



⑤石瀬神社

明治41年に石瀬地内の神社を合祀し、石瀬神社となりました。



⑥青龍寺

石瀬地区で最古のお寺で、石瀬の各神社、薬師堂の別当を司っていました。



⑦薬師堂

薬師堂は峰の薬師と言われ、多宝山の中腹にありましたが、鎌倉時代後期に現地に移転したと考えられます。



⑧浄専寺

1608年に開基され、名庭師「美石」(通称ねこ)が作庭した「枯山水庭園」が有名です。